

平成 27 年度第 2 回理事会議事録

日 時	平成 27 年 6 月 7 日 (日) 11 時 30 分
場 所	松本市医師会医療センター 視聴覚室
出席者	今井眞澄会長、村山範行副会長、實原正明副会長、宮川恭一常務理事、百瀬洋介庶務理事、宮原祥子会計理事、櫻井博文渉外理事、中山朋秋学術理事、山田美智治理事、町田孝文理事、柳澤隆司理事、中林徹雄理事、高見沢将理事、平林史子理事、菅野光俊理事、小松俊雄理事、杉山健一理事、内田美寿子監事、湯本佳良子監事
欠席者	酒井豊理事
進 行	今井眞澄会長
書 記	百瀬洋介庶務理事
議事録署名	今井眞澄会長、内田美寿子監事、湯本佳良子監事

1 報告事項

(1) 会務報告

5 月 9 日 (土) 平成 27 年度ふれあい看護ながの 大町市 村山副会長

(2) 部局報告 (部、委員会、支部報告)

◇総務

長臨技会誌発行 2015 Vol.4 No.2 (通巻 16 号)

長臨技だより発行 5 月 No.203 号 6 月号 No.204 号

◇渉外

運営改善アンケートについて WG 長の川島 茂氏より結果報告が挙がってきた。内容は前回アンケート結果との比較を含めたもので、会誌報告や研修会時などに発表していく。

◇学術

5 月 26 日 (火) 第 1 回学術委員会 松本市医師会医療センター 14 名

学術事業、会計処理、第 52 回関甲信支部学会について

5 月 26 日 (火) 第 1 回精度管理委員会 松本市医師会医療センター

6 月 3 日 (水) 長野県医師会に精度管理調査報告を行った。

◇青年局

5 月 8 日 (金) 平成 27 年度第 1 回青年局会議 松本 M ウイング 22 名

新役員への引き継ぎ及び本年度事業計画について協議した。

本年度青年局企画事業として「松本ぼんぼん」に参加することについて、修正企画書を提出し理事メールにて審議した結果、事業分類を明確にすることとして承認された。

◇表彰選考委員会

ミロクメディカルラボラトリー株式会社の玉井清子氏に対して結核研究奨励賞についての結果を文章で報告した。

◇支部報告

【北信支部】

5月16日(土)平成26年度北信支部全体会 長野中央病院

5月16日(土)第7回症例・事例発表会

- 1) 「血液培養より *Mycoplasma hominis* が分離された一症例」
長野市民病院 臨床検査科 清水貴浩技師
- 2) 「腹部超音波がん検診基準の取り組みについて(仮)」
長野中央病院 検査室 栗原美咲
- 3) 「3D心エコー図検査について(仮)」
長野中央病院 検査室 山田佳苗
- 4) 「FDPで以上高値を認めた1症例」
厚生連篠ノ井総合病院 臨床検査科 小林由佳
- 5) 「活性化部分トロンボプラスチン時間が延長した1症例」
厚生連松代総合病院 臨床検査科 中村隆道
- 6) 「検査結果を最大限に活用」～一歩踏み込むことで得られること～
長野赤十字病院 検査部 田中康夫

5月16日(土)第1回北信支部幹事会

【東信支部】

なし

【中信支部】

6月2日(火)第2回中信支部幹事会 城西病院 9名

中信支部だより発行 5月号(No.238)

【南信支部】

〈諏訪地区〉

5月18日(月)諏訪地区第1回幹事会 岡谷市民病院 8名

支部だより第1号発行

〈上伊那地区〉

4月23日(木)平成27年度上伊那地区全体会 伊那中央病院 41名

5月28日(木)上伊那地区第1回勉強会 伊那中央病院 会員29名 非会員3名

5月28日(木)上伊那地区第1回幹事会 伊那中央病院 10名

〈飯田下伊那地区〉

5月23日(土)平成27年度飯田下伊那地区全体会 飯田病院 会員名42 非会員3名

5月23日(土)平成27年度飯田下伊那地区第1回学習会 飯田病院

「特異的IgE抗体検査の臨床的意義と将来への展望」

講師 ファディア株式会社 森下洋平氏

会員42名 非会員3名

(3) その他

- ・検体測定室制度について、昨年10月に長野県医師会から当検査技師会に対して参考意見を求められた。今井会長が長野県臨床検査技師会として問題点と思われる事項を報告した。

2 審議事項

(1) 平成27年度定時総会運営の確認について

講演会終了後、総会の開始は14時30分、修了16時の予定とし、議案毎に書面評決数と出席者の挙手により採決をとる進行方法で了承された。

理事会終了後、総会役員と打ち合わせをする。

6月6日午後3時の時点で事務所に到着した議決権行使書は884名であった。

(2) 検査説明のできる技師育成フォローアップ研修会について

宮原理事より「検査説明のできる技師育成フォローアップ研修会」の説明があった。

早急に委員会を開催し、役割・カリキュラムなど詳細を決めていくこととする。

カリキュラム案は別紙参照。参加費については今後の協議事項とする。

(3) 第52回関甲信支部医学検査学会の進捗状況について

5月22日実行委員会を開催した。すでに一般演題の募集を開始しており6月末までの受付とする。演題提出については出足が鈍いので、各会員・施設に呼び掛けていく。

今回、初めて高校生を対象にした企画を行うので、学生・進路指導教師等に参加を呼び掛けていく。内容については、信州大学医学部保健学科奥村伸生教授の講和、学会見学、近隣施設見学などを考えている。

パンフレット第2版の印刷発注をした。HPなどにも情報を加えていく。

(4) 長臨技ロゴマークについて

ロゴマークについては理事メールで審議した伊那中央病院 堀 憲治氏の案を基本に詳細を詰めて決定することで承認された。間に合えば法被に採用する。ただし、以前申し込み、不採用となった会員には会長名で経過説明を文書として出すこととした。

(5) その他

- ・長野県医師会と精度管理の打ち合わせをした。

JCCLS 共用基準範囲を推進するにあたっては県医師会の了承は得られたが、健康上の基準範囲と治療用の基準範囲について混乱が生じているようである。これを踏まえて、長野県臨床検査技師会として JCCLS 共用基準範囲について説明資料を作り県医師会に提出することとした。精度管理委員会を中心に資料作成をして検閲、理事会承認を経て提出する。

- ・日臨技の都道府県管理サイトと学術メニューが変更になる。詳細マニュアルは HP に掲載されているので参考にする。

- ・日臨技「精度保証施設」については既に認証されている施設は継続し、新たな認証施設を増やしていくように各施設に働き掛けていく。

3 その他

本日総会終了後に第3回理事会を開催する予定である。この理事会において代表理事、業務執行理事を選出する。